

令和5年度 第1回 神奈川県渋滞対策アドバイザー会議の 開催結果について

～国道246号梶ヶ谷交差点における局所渋滞対策を議論～

横浜国道事務所では、国道246号梶ヶ谷交差点における渋滞対策案について、局所渋滞対策事業の妥当性等を検討する「令和5年度第1回神奈川県渋滞対策アドバイザー会議」を開催しましたので、開催結果をお知らせします。

1. 開催日時 令和6年3月8日（金） 14時00分～15時00分
2. 開催場所 よこはま新港合同庁舎4階 横浜国道事務所会議室
横浜市中区新港（よこはましなかくしんこう）1-6-1
3. 開催方式 WEB会議
4. 委員 横浜国立大学 教授
東海大学 教授
5. 議事概要 別紙のとおり

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ
横浜ラジオ・テレビ記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

電話：045-287-3013 メールアドレス：ktr-yokohama-cloud@ki.mlit.go.jp

副所長 香田 晃宏（こうだ あきひろ）（内線：204）

調査課長 野本 高視（のもと たかみ）（内線：461）

神奈川県渋滞対策アドバイザー会議 議事概要

1. 日時

令和6年3月8日（金） 14時00分～15時00時

2. 出席者

- ・横浜国立大学 教授
- ・東海大学 教授

3. 議事概要

<国道246号梶ヶ谷交差点における局所渋滞対策事業>

- ・国道246号梶ヶ谷交差点における交通状況の課題について確認した。
- ・局所渋滞対策事業として、下り線の旅行速度向上及び右折車線のはみ出し回数の削減を検討指標（案）とすることを確認した。
- ・局所渋滞対策事業として、下り線の右折専用車線の延伸を行う渋滞対策について妥当性を確認した。
- ・下り線の右折専用車線の延伸を行う渋滞対策が完了した際には、ビッグデータ等を活用してパフォーマンス向上効果を確認し、公表することが必要である旨の意見があった。
- ・国道246号梶ヶ谷交差点の上り線については、津田山陸橋交差点からの先詰まりが渋滞要因と考えられるので、津田山陸橋交差点を含めた路線全体としての渋滞対策について、引き続き検討が必要である旨の意見があった。

神奈川県渋滞対策アドバイザー会議(概要)

かじがや たかつ

国道246号梶ヶ谷交差点(川崎市高津区)は、東京都と神奈川県内を繋ぎ広域的な人流・物流を支える重要な路線である国道246号上に位置し、交通量も日あたり約47千台と多く、主要渋滞箇所位置づけられています。この度、有識者の方々に参画頂き、「神奈川県渋滞対策アドバイザー会議」を設立し、梶ヶ谷交差点の課題や対策案の妥当性等についてご意見を伺いましたので公表します。

- 開催日：令和6年3月8日(金) 14:00~15:00【WEB会議】
- 有識者：田中 伸治 横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授
梶田 佳孝 東海大学 建築都市学部土木工学科 教授
- 課題(交通状況)：上り方向は朝ピーク時が特に渋滞しており、渋滞の先頭は津田山陸橋交差点
下り方向は夕方ピーク時が特に渋滞しており、渋滞の先頭は梶ヶ谷交差点
- 局所渋滞対策内容：国道246号梶ヶ谷交差点における下り線の右折専用車線の延伸
- 期待される整備効果：下り車線の旅行速度向上及び右折車線のはみ出し回数の削減

位置図

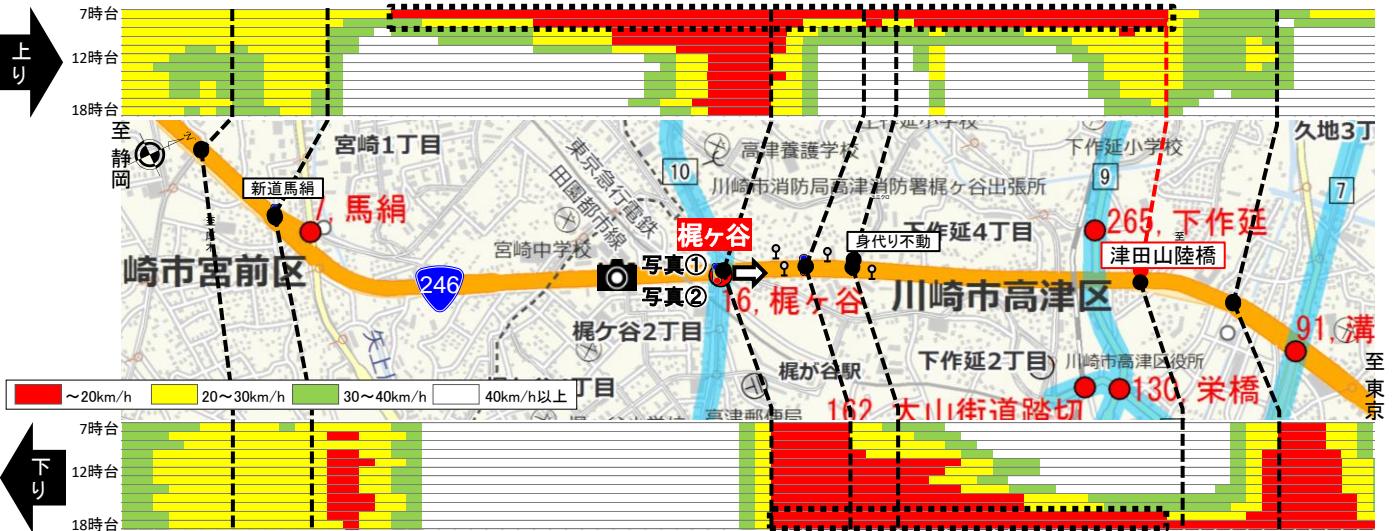


【上り方向】朝ピーク時に東京方面から先詰まりが発生している様子



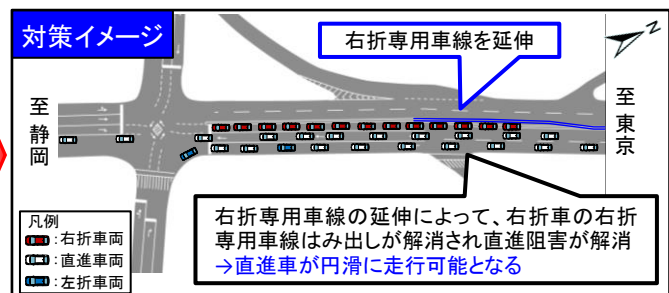
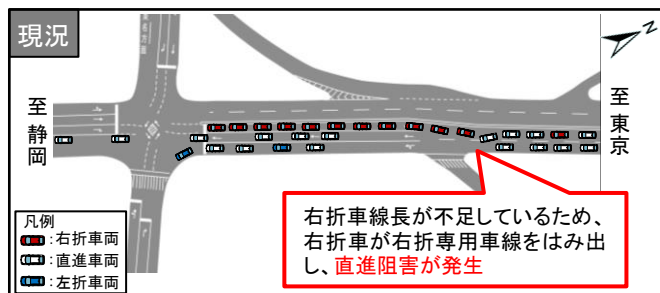
【下り方向】夕方ピーク時に右折車が右折車線をはみ出し直進車を阻害している様子

交通状況



出典：ETC2.0プローブデータ(R4平日年間)

対策の内容

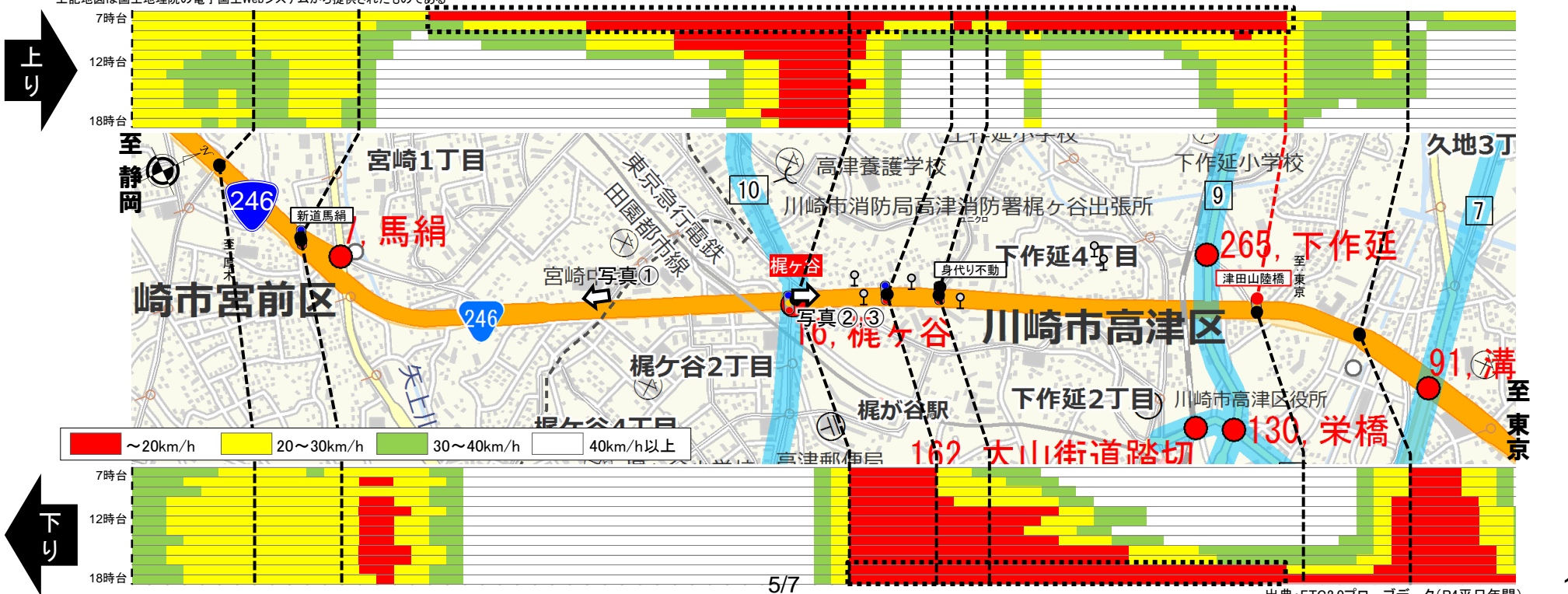
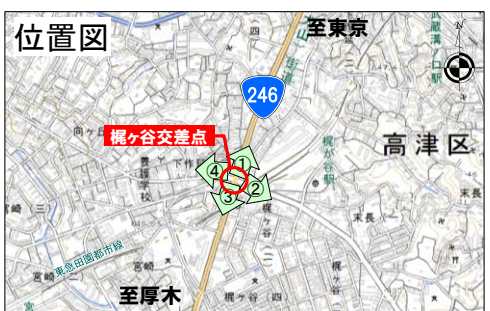


国道246梶ヶ谷交差点における 局所渋滞対策事業

国道246号梶ヶ谷交差点【課題(交通状況)】

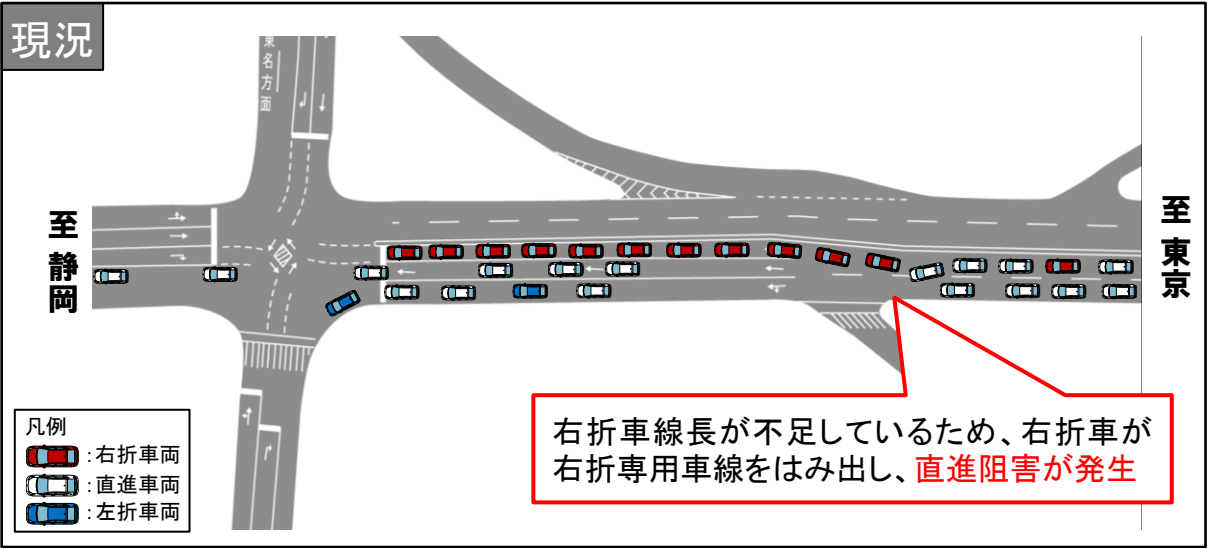
- 川崎市高津区国道246号梶ヶ谷交差点付近は、約47千台/日*と多くの交通量が流入する区間である。
- 上り方向は朝が特に渋滞しており、渋滞の先頭は津田山陸橋交差点となっている。
- 一方で下り方向は夕方が特に渋滞しており、渋滞の先頭は梶ヶ谷交差点となっている。

*令和3年度全国道路・街路交通情勢調査より



国道246号梶ヶ谷交差点【検討指標(案)及び対策案】

○下り方向では、夕方になると右折車に対し右折車線長が不足しているため、直進阻害が発生している状況。
 ⇒下り車線の旅行速度向上及び右折車線のはみ出し回数の削減を検討指標(案)と設定。
 ⇒右折車線のはみ出しによる直進阻害を解消するため、右折専用車線の延伸事業を実施。

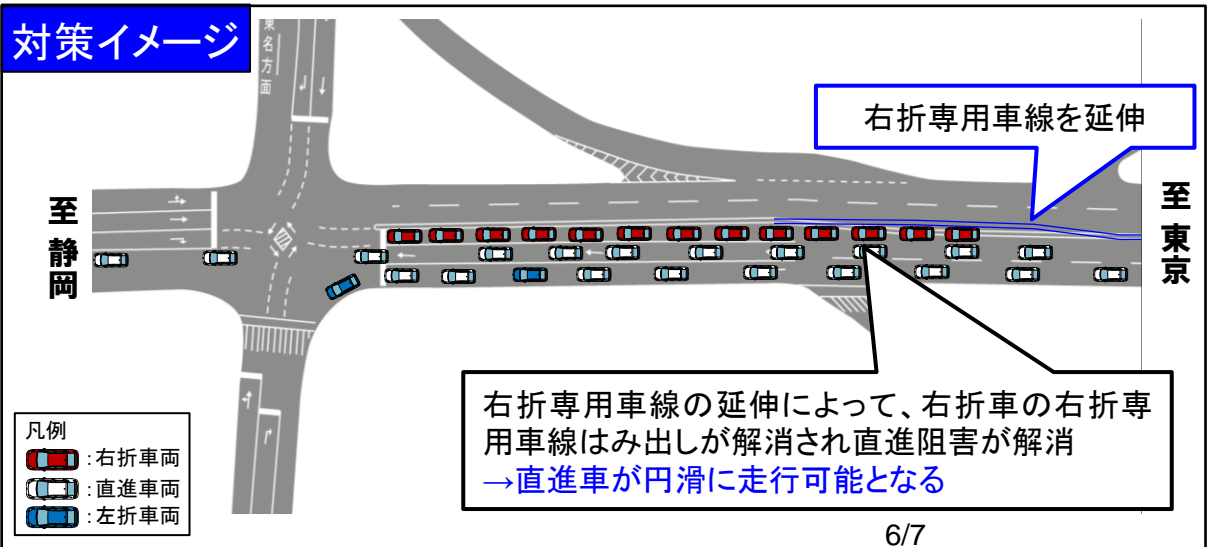


【右折車線はみ出しによる直進阻害の様子】



夕方の右折車線のはみ出し回数は1時間あたり最大で9回※発生。

※R5.11.8(火)調査結果より



<参考：国道246号梶ヶ谷交差点における局所渋滞対策事業(案)>

局所渋滞

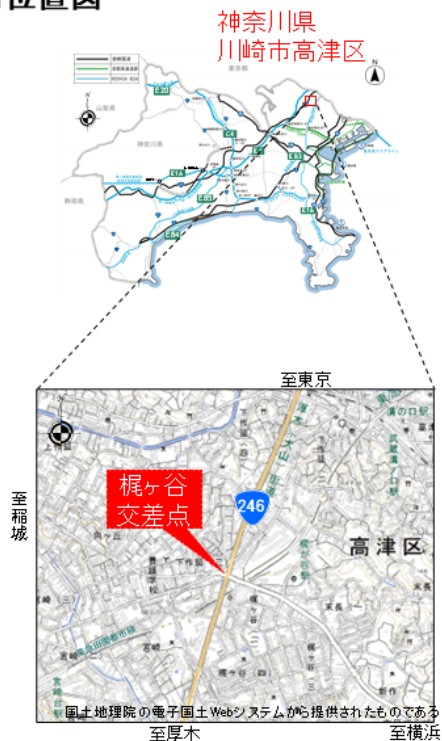
梶ヶ谷局所渋滞対策

神奈川県

1. 事業概要

所在地 : 神奈川県川崎市高津区
事業内容 : 交差点改良
全体事業費 : 60百万円

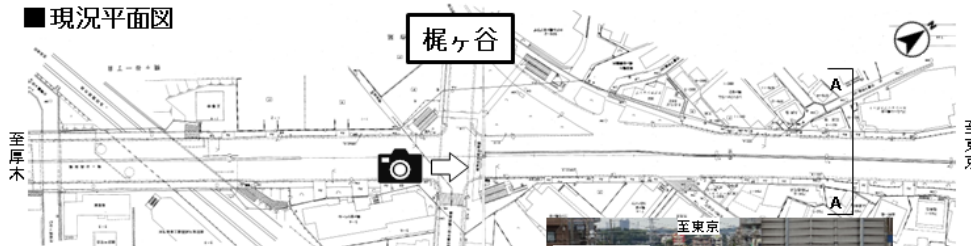
■位置図



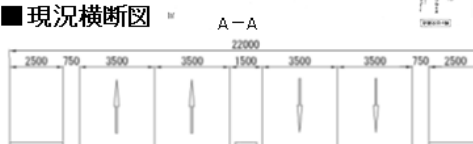
2. 現況

国道246号梶ヶ谷交差点では、下り方向の右折専用車線長が短く、右折滞留車両が後続車両を阻害し、渋滞が発生している。

■現況平面図

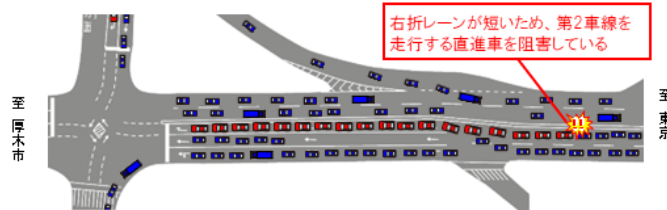


■現況横断面



3. 対策内容

■現況



■対策後

